

キラリ熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

世界の舞台に挑戦するチアリーダー



チアリーダー
寺田智美さん

想像できることは
実現できる！

華やか、かつダイナミックな動きで、スポーツ観戦を盛り上げるのに欠かせないチアリーディング。市内出身で、チアリーディング・インストラクターの寺田智美さんは、全米プロバスケットボール協会（以下、NBA）のチアリーダーとして活動するため、9月にアメリカへ渡りました。現在、10月のシーズン開幕戦に向け、日々練習に励んでいます。

チアリーダーは、その華やかさで会場内を大いに盛り上げますが、「チアリーダーの役割は、観客を応援に引き込んで、選手との距離を近づけ、応援を盛り上げ、競技者のパフォーマンスを最大限に引き出すこと。いわば、観客と選手をつなぐ『橋渡し役』

なんです。」と寺田さんは言います。

人と人をつなぐ『チアリーダー』という仕事に誇りを持ち、NBAという世界の舞台で挑戦することを決めた寺田さん。『想像できることは実現できる！』という思いを胸に練習を重ね、オーディションに通過し、新たな一歩を踏み出しました。

寺田さんの挑戦は始まったばかり。「まずは実績を重ねていくこと。」と話す寺田さんの真剣なまなざしは、これからチアリーダーとして世界の舞台での実績を重ね、いつの日か深谷へ戻った時に『スポーツと地域の人をつなぐ橋渡し役になりたい』という未来まで見据えています。



▲ユニフォーム姿の寺田さん(写真右)と一緒に活動するチームメイト

数字でみつけた！

深谷のイイトコ♡



第7回 日本の近代化を支えた深谷のレンガ

日本煉瓦製造(株)は渋沢栄一翁と荻塚直次郎らの尽力で明治21年に深谷市上敷免で操業を開始しました。そこで生産された大量のレンガは、当時最先端の建築物の資材として使われました。

その国内最大級のレンガ建築で大正3年に完成した東京駅には約833万個の深谷産レンガが使用されました。平成18年、日本煉瓦製造(株)は約120年の歴史に幕を下ろしましたが、市外には『法務省日本館』『日本銀行旧館』『迎賓館』など、深谷のレンガが使用された建築物は今も数多く残されています。



▲東京駅は巨大なターミナル駅になっており、毎日数十万もの人が利用しています。

ふっかちゃんの日常から
深谷が見えてくる

ふっか散歩

② ふっかちゃん田んぼ



◀これは5月の田植えの様子だよ。今回の田んぼアートはデザインと田植えを5年生がやったんだ！泥だらけになりながらだったけれど一生懸命頑張っていたよ。みんなお疲れさま。



▲これは田植えをする前の苗だよ。いろいろな種類のイネを組み合わせる絵をつくっていたんだね！今年も、できたもち米を岩手県田野畑村の小学校に送るんだって。川本南小学校でも12月の収穫祭でお餅づくりをするよ！

ふっかちゃんのつぶやき

芸術の秋♪10月15日(日)に、ふかや緑の王国で『森の音楽祭』、深谷グリーンパークパーティオで『花の音楽祭』が開催されるよ！



L・フォルテ

男女共同参画情報コーナー

ともに認め合い、支え合う、心豊かな社会をめざす

人権政策課 ☎574 - 6643

L・フォルテは、深谷市男女共同参画推進センターの愛称です。このコーナーでは、男女共同参画に関する情報を皆さんに紹介します。

『男女ともに働きやすい環境づくり』を進める企業は約3割

深谷市では『第3次深谷市男女共同参画プラン』策定のため、男女共同参画に関する意識・実態調査を実施しました。その中で、男女共同参画を進めている事業所が、具体的にどのようなことに取り組んでいるか、また今後どのようなことに取り組んでいきたいかについても調査をしました。

その結果、『長時間労働を前提としない働き方の構築』や『女性の積極的な採用・登用』など、男女ともに働きやすい環境づくりや女性の活躍に取り組んでいこうとする事業所が多くあることがわかりました。

市では、『深谷市女性活躍等推進事業所認定制度』で女性が働きやすい職場づくりをしている事業所の認定をしたり、『深谷市ワークライフバランス推進事業補助金』で事業所の男女共同推進の取り組みを後押ししています。

市では、男女共同参画に取り組む事業所がさらに増えるよう、引き続き事業の周知・啓発や事業所への働きかけを行ってまいります。

ワークライフバランス等を推進するため
今後積極的に取り組んでいきたいこと(複数回答)

